

い
ばやし
井林 たつ のり

- 瓦版第十五号 -

自由民主
LIBERAL & DEMOCRATIC

発行所: 自由民主党本部
東京都千代田区永田町1-11-23
電話: 東京03 (3581) 6211 (代)

自由民主党
静岡県第二選挙区支部
〒426-0037
藤枝市青木3-13-8
TEL 054-639-5801
FAX 054-639-5802
Mail office@t-ibayashi.com
井林たつ のり国会事務所
〒100-8981
東京都千代田区永田町2-2-1
衆議院第一議員会館919号室
TEL 03-3508-7127
FAX 03-3508-3427

公約実行へ

選挙後だからこそ再確認



井林たつ のり 検索

Ameba
《部内討議資料》



ポスター掲示
お願いします。

衆議院議員 井林たつ のり

生年月日 昭和51年7月18日(37才)
住 所 藤枝市本町
本 籍 榛原郡川根本町(お茶農家)

【経歴】
京都大学工学部、大学院工学研究科卒業
平成14年より国土交通省勤務
平成22年6月衆議院選挙挑戦のため退官
平成24年12月当選(一期目)
【家族】妻・長女・次女 【趣味】野球、水泳
【好物】焼魚、白米、お茶

井林たつ のり
地元での活動

梅雨・台風・秋の長雨等々、洪水被害が多く予想される日本列島。我々が備えるべき災害は地震・津波ではありません。消防団・水防団・自衛団・自治会・建設関係者・消防署・役所が合同で、毎年水防演習を行います。井林も、参加しています。特に今年は、広域消防である、志太消防本部が発足して初めての演習！入念なチェックを行いました。

水防演習に出席
志太消防本部発足後初！



演習開始に当たり、一言ご挨拶
申し上げました。



水防の基本、土嚢作りも自衛隊・
国土交通省の方々と行いました。

自由民主党入党のお願い

井林たつ のりは、党員の皆様に支えられています。党費(年4,000円)を頂き、イベントや勉強会を開催しています。自民党総裁選の投票も参加して頂けます。一緒に未来を創りましょう！下記をFAX頂くか、同様の内容を電話(054-639-5801)又はメール(office@t-ibayashi.com)でお伝えください。皆様の仲間入りをお待ちしています！

FAX 054-639-5802

お名前 _____
※入党は個人名のみとなります。

住所 〒 _____

TEL/FAX _____ 生年月日 _____



今からが正念場！安倍総理と誓いました。

公約の実行で、日本再生

～選挙後だからこそ再確認～

参議院議員選挙では、自公連立政権に圧倒的な勝利を頂きました。しかし、選挙に勝つことが目的ではなく、お約束した公約を実行し日本を再生したとき初めて、勝ったと言えると考えています。

選挙後だからこそあえて、昨年末の衆議院議員選挙、先般の参議院議員選挙を通じてお約束したことを再点検します。そして、実現に向けた取り組みを進めていくことをお約束いたします。

◆これまで実現したこと

政権復帰から6ヶ月で実行した主要項目

- ①政府・日銀の連携で、「物価目標2%」を設定。次元の違う金融政策を実施。
- ②「緊急経済対策」で補正・当初予算編成。
- ③税制改正で、事業継承税制の大幅緩和で中小企業支援！
- ④日米首脳会談実現で、日米同盟強化。
- ⑤11年ぶり防衛予算増額！日本の領土・領海を守りぬく！
- ⑥赤字国債に頼らず、復興予算を増額！
- ⑦教育再生が本格始動。「いじめ防止対策推進法」を制定

井林たつのり支援のお願い

井林たつのりの活動は、多くの皆様方に支えられています。チラシ配り、ポスター掲示、浄財(1千円～/月)でのご支援。欠かせないご支援です。下記をFAX頂くか、同様の内容を電話(054-639-5801)又はメール(office@t-ibayashi.com)でお伝えください。

FAX 054-639-5802

チラシ配り ポスター掲示 献金
※頂けるご支援にチェックをお願いします。

お名前 _____

住所 _____

TEL _____ FAX _____

◆日本経済の新しい姿

「産業投資立国」と「貿易立国」の双発エンジンで相乗効果。今後10年間平均で、名目GDP3%成長、実質GDP2%成長を実現。

企業の収益改善を、雇用の増大と賃金増、消費の拡大へ結びつけ「成長の好循環を実現」

◆地域の活力を取り戻す！

雇用と所得を拡大させるために、就労支援強化で、就業率80%(現在75%)、失業期間6ヶ月以上の方を2割削減。パートタイム等の処遇改善を実現します。

スポーツ、文化、町内・自治会ネットワーク等の地域力を総結集！豊かな地域社会を実現。

◆農林水産業の底力を

「所得倍増10か年計画」を政策・現場力総動員で、実行。農地を集積し、6次産業を10兆円(現1兆円)に拡大、農林水産物の輸出を1兆円(現4500億)へ！国産材自給率5割(現3割)を目指し、円安による燃油高騰対策で漁業を下支え、農産漁村の定住支援充実！

◆日本が世界の真ん中へ！外交

日米同盟の強化を基軸とし、近隣国と友好関係を協力します。自衛隊・海上保安庁を強化し、領土・領海は断固として守り抜きます。また、ODAを戦略的に活用し、国際社会とともに反映する道を歩みます。

衆議院議員

井林たつのり